



第2年次 年次通信



第19号 令和元年 9月6日 (金)



見学旅行日程決まる！

安芸の宮島

2年次の目標

- 1 身だしなみを整える
- 2 きちんと挨拶をする
- 3 時間を守る

前期期末テストが終わりました。全力でテストに取り組みましたか。テストが終わって、今日からいよいよ見学旅行の準備が本格化します。班分けが決まり、今日のLHRでは係分担を決め、自主研修や平和学習について、説明を行いました。



見学旅行の日程は下記の通り、だいたいの日程が決まりました。今年の見学旅行は、平和学習を中心に、広島、大阪、京都、奈良を見学します。大阪と京都では、2団に分かれて宿泊します。

日	月日(曜)	行 程	宿泊地
1	10/22(火)	6:30 学校(バス) → 新千歳空港(飛行機) → 羽田空港(飛行機) → 広島空港(バス) → 宮島口(連絡船) → 宮島(徒歩) → 旅館 18:30	宮 島
2	10/23(水)	8:00 旅館(徒歩) → 厳島神社(徒歩) → 宮島(連絡船) → 宮島口(バス) → 広島市内(昼食※お好み焼き)(バス) → 平和記念公園(バス) → 広島(新幹線) → 新大阪(バス) → ホテル 18:00	大 阪
3	10/24(木)	8:30 ホテル → 〈大阪地区班別自主研修〉 → 旅館 20:00	京 都
4	10/25(金)	8:30 旅館 → 伏見稲荷神社 → 〈京都市内班別自主研修〉 → 旅館 20:00	京 都
5	10/26(土)	8:00 旅館(バス) → 奈良公園(東大寺) → 〈グループで奈良公園を見学〉(バス) → 伊丹空港(飛行機) → 羽田空港(飛行機) → 新千歳空港(バス) → 学校 20:30	

□ 宿泊施設

宿泊日	宿泊地	団	宿泊施設名	客室	場 所
10月22日(火)	宮 島	一括	ホテルみや離宮	和室	宮島島内
10月23日(水)	大 阪	A団 B団	新大阪江坂東急REIホテル サニーストンホテル	洋室	ともに地下鉄御堂筋線「江坂」から徒歩1分
10月24日(木) ～25日(金)	京 都	A団 B団	金波楼 旅館平新	和室	地下鉄「四条」阪急「烏丸」からそれぞれ徒歩6分と3分



体育大会結果

8月22日（木）、23日（金）の2日間、体育大会が行われました。心配された雨も、みんなの普段の行いが良かったおかげか、特に2日目は朝から激しく振っていた雨が奇跡的に上がり、リレーを行い（萩・尾花）外の球技種目の決勝戦が終わった後、午後からまた降り出し、結果的にすべての種目が予定通り行われました。



2年生は7組がドッジボール、6組がクラス対抗リレーに優勝、1組が大縄跳びで2位に入り、6組は総合4位に入る大健闘を（葛・撫子）見せてくれました。

☆今週の週末宿題☆

国語：「現代文 アチーブ2」

12 「時間と自由の関係について」

14 「欠乏する文化と氾濫するコミュニケーション」

※今週から2回分に増やします！

英語：今週はありません。



（女郎花）

も、ソフト、ドッジリレーの3種目で準優勝、総合6位と健闘しました。おめでとう！（藤袴・朝顔）



テストはできたかい。ノートも忘れるなよ。テストが終わっても、勉強は終わらないぞ。体調を整えて、また頑張るんだ！（ジン）

☆来週の行事と時間割☆

ました。おめでとう！

（藤袴・朝顔）



日	曜	行事等 ①②は、1校時2校時を表します。		★時間割をメモしよう						
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
9	月	①～⑥授業 生徒会役員選挙立候補締切	6時間 日 課							
10	火	①～⑦授業	7時間 日 課							
11	水	①～⑥授業	6時間 日 課							
12	木	①～⑥授業、LHR（シェイクアウト訓練・自主研修計画）、コラム学習NO. 8	7時間 日 課							LHR
13	金	①～⑤授業 ⑥生徒会役員選挙	6時間 日 課						選挙	



先週の漢詩ですが、題名を紹介するのを忘れました。「秋風引」という題です。さて、今週の歌。指は5本なので、5本目までが女郎花、そして「また」というのは、もう1本の手の指を使って教えているのを表しているのだそうです。（文責森静）

今週の歌

萩（はぎ）の花 尾花葛（くず）花 撫子（なでしこ）の花
女郎花（おみなへし） また藤袴 朝顔の花（万葉集）

この和歌の前に、「秋の野に 咲きたる花を 指（および）折り かき数ふれば 七種（ななくさ）の花」という歌があつて、紹介した和歌が続きます。『万葉集巻八』に載っている山上憶良の歌です。歌中、「尾花」とあるのは「ススキ」、「朝顔」というのは今の朝顔ではなく、桔梗の花を指すと考えられています。何故かというところ、この時代（奈良時代）には、まだ朝顔は日本に伝わっておらず、逆に平安時代の漢辞典には、「桔梗」に「アサガオ」と振り仮名が振っているそうです。憶良が子どもたちに指を折りながら、秋の七草を教えている場面が浮かんできます。

